



2013年 2月15日 NO.357

九州旅客鉄道労働組合 福岡市博多区博多駅前2丁目3-23 TEL 092-472-7950(代) URL http://www.jr-krwu.org 発行人/徳田哲也 編集人/北村公次

J R 連 合 会 第25回中央委員会

統一ベア要求1、000円を決定 福田副委員長が地方議員の育成について発言

J R 連合は、2月1日、愛知県豊橋市の「ホテルアソシア豊橋」で第25回中央委員会を開き、安全の確立、2013春季生活闘争勝利、民主化闘争完遂、政策実現、参議院議員選挙勝利などの当面する活動方針を決定した。2013春闘については、J R 各社の業績が概ね好調に推移している現状を踏まえ、①賃金カーブの維持、②統一ベア1、000円、③諸手当・一時金など賃金関連項目要求の集中化、④時間外割増率の引き上げ、⑤非正規労働者の正社員化と均等・均衡待遇の実現などを柱とする春闘方針を決定、J R 7単組、グループ82単組が一丸となって統一闘争に取り組むことを確認した。



J R 連合第 25 回中央委員会 (2月1日 愛知県豊橋市)

中央委員会には、執行部、中央委員、傍聴など約200人が出席。J R 連合を代表して挨拶に立った坪井会長は、冒頭、昨年末に行われた第46回衆議院議員選挙について「J R 連合は、衆議院議員選挙に際して、J R の発展に資する政策課題の解決を含めた民主党政権の成果をまとめた政策ビラ

を作成したが、こうした成果を組合員にしっかり伝えることができたのか、あるいは、候補者自身が組合員に伝える機会を作ることができたのか、私たち自身の取り組み姿勢が改めて問われた選挙だった」と総括、そのうえで「7月に予定されている参議院議員選挙では、こうした反省と教訓のもと、必勝に向けて全組合員一丸となって闘うことを要請する」と述べた。その後、活動方針を補強する観点から、①安全確立に向けた取り組み、②2013春季生活闘争の取り組み、③民主化闘争勝利と組織の強化・拡大、④J R が抱える政策課題の解決に向けた取り組み、⑤参議院議員選挙必勝

の取り組みについて所信を表明し、各委員の真摯な議論を要請した。続いて、執行部が活動経過と当面の活動方針(案)を提起し、2013春闘については、国内景気の回復が見通せない一方で、J R においては、本州三社が4〜12月期の純利益が過去最

2013年新春旗開き

徳田委員長が年頭にあたり所信表明

表、政党、国会議員など、各界から多数の来賓が出席し、地本三役などと合わせ約200人が新年を祝うとともに、J R 九州労組結成20周年を迎える今年を飛躍の年とする決意を固められた。J R 九州労組を代表して挨拶に立った徳田委員長は「J R 九州労組は、今年3月で結成20周年を迎え、過去の運動軌跡を踏まえて、今後どのように活動を展開していくのか大きな節目にある」と述べ、主要課題として、①安全・安定輸送の確保、②2013春闘、③政策課題実現、④中間地方

J R 九州労組は、1月11日、福岡市のホテルセントラーザ博多で2013年新春旗開きを行った。(写真)



また、来賓を代表して、高島喜信連合九州ブロック連絡会代表幹事、唐池恒二 J R 九州代表取締役社長、野田国義民主党福岡県総支部連合会代表、洲上貞雄社



坪井義範 J R 連合会長



野田国義 民主党福岡県総支部連合会代表



高島喜信 連合九州プロ代表幹事

《祝辞をいただいた来賓の皆さま》

義範 J R 連合会長から、J R 九州労組の更なる飛躍への期待を込めた激励と連帯の祝辞をいただき、J R 九州の責任組合としての役割を自覚し、組織の飛躍を誓い合う熱気溢れる旗開きとなった。

ありがとうございました



洲上貞雄 社民党福岡県連合代表



唐池恒二 J R 九州社長

また、慶島譲治氏(交通労協事務局次長)の退任により欠員が生じた執行委員の補充選挙も行われ、柘窪長男氏(J R 東日本ユニオン)が新役員に選出された。最後に委員会宣言を採択し、坪井会長の団結ガンパローで閉会した。

24人が新聞づくり挑戦



宣伝活動は重要である。この講座で学んだことを今度の活動に活かしてほしい」と述べた。

この日、交通新聞社九州支局記者の松尾恭明氏が「新聞製作の基本」と題して講義し、これまでの経験を交えながら、記事作成や見出しのつけ方、紙面レイアウトのポイントを説明した。

本部は、新聞製作をテーマにした教宣実践講座を、1月12日、福岡市の「つくし荘」で開き、各地本から集まった24人が受講した。(写真Ⅱ)



松尾恭明 交通新聞社九州支局記者

第二次総対話集会

全組合員の結集を！

第二次総対話集会の日程が決定した。総対話集会は年2回開催しており、本部・地本の取り組みを周知するとともに、現場の声を今後の運動に反映させるための重要な取り組みとして位置付けている。

第二次総対話集会では、2013春闘、組織強化・拡大、政策課題などの当面する取り組みについて提起することとしており、全組合員の結集を要請する。

地本名	期間
福岡地本	2月18日～22日、3月4～6日、8・11日
長崎地本	2月18日～20日、25・26日
大分地本	3月1日、4～6日、8日
熊本地本	2月25日～27日
鹿児島地本	2月25日～3月1日

詳細な日程・会場は組合事務所にお尋ねください。

最後にグループごとに完成した模擬新聞を披露し、注意した点などを発表した。受講者の1人は「新聞づくりの大変さ、難しさを実感した。講座で学んだことを今後の新聞づくりに活かしていきたい」と話していた。

第9回サッカー大会

大分地本が2連覇

折小雨が降る中、2パートに分かれて予選リーグを行い、各パートの上位2チームで順位決定PK戦を行った。

優勝決定PK戦には、圧倒的な攻撃力を武器に勝ち上がった大分地本と、熊本地本との激闘を制し勢いに乗った福岡地本Aが対戦。1人目と4人目が外した福岡地本Aに対して、大分地本は4人全員が決めた。

また、優勝決定PK戦の前に行われた3位決定PK戦では、自力に勝る熊本地本が長崎地本を3対1で破った。



中間地方選手・2013春闘勝利 JR九州労組 第9回サッカー大会

分会を訪ねて

唐津連合分会

連合・労福協へも役員を派遣し、地域活動の一翼を担う



◎ 執行委員長 古川 祐治
◎ 組織数 131名
◎ (組織率75・3%)
◎ 活動内容 唐津連合分会は、唐津鉄道事業部管内の職場で構成されており、職種も駅・乗務員・工務・スタッフ等多岐に亘っています。よって、鉄道事業部管内の各職場から執行委員を選出し、各執行委員が責

任を持って自らの職場での世話役活動に従事しています。また、連合佐賀北部地域協議会、唐津・東松浦地区労働者福祉協議会にもそれぞれ役員を派遣し、地域活動の一翼も担っているところだ。

分会執行委員会は毎月開催し、情報の共有化に努めるとともに、点検活動を強化することで、地本等からの要請に疎漏なく対応しています。また、系統の枠を超えた親睦を目的に、歓送迎会や花見、旗開き等も行っています。JR採用組合員も年々増加し、現在では執行委員の半数をJR採用組合員が占めるとともに、青年・女性委員会も独自で学習会や物販、レクレーションなどを企画し取り組んでいます。

北九州市議会議員選挙

馬場一榮氏 一歩及ばず

任期満了に伴う北九州市議会議員選挙は、1月27日に投票された。JR九州労組議員団会議幹事長で準組織内候補の馬場一榮氏(門司区・無現)は、36票差で次点となり、7回目の当選にあと一歩及ばなかった。

門司区には定数7名に対し現職7名、新人1名の8名が立候補、馬場氏は、6期24年の実績をアピールし支持を訴えたものの、衆議院議員選挙の勢に乗った「第三極」の躍進に加え、投票率が過去最低の41・95%と低調だったことで無党派層の票が減り、36票差で惜敗した。

【開票結果】

北九州市(門司区)	得票	順位	当落
馬場 一榮	無現	3,604	8位 落

これまでの組合員・家族の皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げます！

各種支援カンパ

「1,259,578円」を集約

多くの組合員のご協力に感謝します

昨年10月から12月まで取り組んだ、連合「愛のカンパ」、オイスカ「海岸林再生プロジェクト」及びNPO法人「貧困村自活自立支援ネットワーク」支援カンパは、組合員の皆様のご協力により「1,259,578円」のカンパ金を集約することができました。

集約したカンパ金は、NPO法人「貧困村自活自立支援ネットワーク」に100万円、JR連合(連合「愛のカンパ」、オイスカ「海岸林再生プロジェクト」)に24万円寄贈し、残金19,578円はボランティア基金に繰り入れることを1月23日に開いた第10回中央執行委員会で決定しています。

ご協力いただいた組合員の皆さんに感謝申し上げます。